

# 誘導導線計画

導線計画により誘導導線を最小限にすることにより、サイン設置数も最小限にすることができる。そのため、基本的な導線計画を作成する。

## 検討材料の項目

- ① 移動性（距離）
- ② 分かりやすさ（右左折回数）
- ③ 走行性・安全性 \* 線形 \* 車道幅員 \* 歩道の割合
- ④ 経済性 \* 標識の新設 \* 表示内容の修正

上記の項目ごとに評価し総合評価の高いルートを推奨ルートとする。

対象サイン	現況を踏まえた課題	
青版	<p>① わかりやすい誘導</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>旧市町村名を含め、甲州市の表示内容が統一されていないため、見直しが必要</li> <li>誘導ルートの見直しと併せて、表示内容の統一化が必要</li> <li>来訪者に対して、不安を感じさせない誘導が必要（設置位置等）</li> <li>来訪者に対して、広域的な視点での誘導方法の見直しが必要</li> </ul>	<p>② 適切な道路への誘導</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>南北方向の誘導の軸が国道や県道ではなく、市道を軸として誘導しており、道路種別や道路状況を踏まえた誘導ルートの見直しが必要</li> <li>遠回りした誘導ルートもあり、移動距離を踏まえた誘導ルートの見直しが必要</li> </ul>
山梨県設置の誘導サイン	<p>① わかりやすい誘導</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>誘導されていないエリアがあるため、広域的な視点で誘導方法の見直しが必要</li> <li>幅員が狭い道路に誘導している箇所があるため、できる限り十分な幅員が確保された道路への誘導が必要</li> </ul>	<p>② 確認しやすい誘導サイン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>サインが確認しにくい箇所があるため、サインを見えやすくする必要がある</li> </ul>
甲州市車両誘導サイン	<p>① わかりやすい誘導</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>旧市町村ごとに形状が異なっているため、サイン形状、表示内容の統一化が必要</li> <li>誘導サインが多すぎる施設や、誘導が不足する施設があるため、景観への配慮等を踏まえた上で設置位置等の調整が必要</li> <li>誘導サインが確認しにくい箇所があり、障害になっている支障物との位置の調整が必要</li> </ul>	<p>② 甲州市サイン計画を踏まえた誘導</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>現状で誘導されていない案内拠点・案内スポットに、誘導サインを設置する必要がある</li> <li>その他に、案内が必要な施設に誘導サインを設置する必要がある</li> </ul>

